

今年度、東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）は、山形県との連携のもと、県内企業5社と向き合い、「デザイン思考を活用し、各企業の新事業等の将来像を模索する勉強会」（やまがた&Dプロジェクト）に取り組んでまいりました。本事業は3年目を迎え、新たな視座を獲得できることから、企業・本学学生とも非常に満足度が高い事業です。

この事業では、新たな事業展開を考えている県内企業を対象に、自社のパーパス（社会的存在意義）を探究し、デザイン思考※を実践しながら、次の一手を考える実践型の勉強会を開催してきました。本学学生と企業が交流し、学びを深めると共に、双方の魅力を発見し、県内におけるクリエイティブ人材の育成とデザイン活用の促進を目的としています。

発表会では、企業側・学生側のチームが各社のパーパスを共有しつつ、それぞれが独自の視点に立って導き出した「次の一手（新事業等）」を提案します。

※デザイン思考：前例のない問題や未知の課題に対して、最適な解決を図る思考法。
ユーザー視点に立ち、試作を繰り返すなどの特徴を持つ。

この度は、下記の日程にて学生及び企業が今年度の最終成果発表を行いますので、多くの市民、県民の方に本取り組みをお知らせしたく、取材・広報のお願いを申し上げます。

■成果発表会

- (1) 日 時 : 令和6年2月8日(木) 13:30～15:30
- (2) 会 場 : 東北芸術工科大学 本館4階 407 講義室
- (3) 参 加 者 : 勉強会参加企業5社、学生5チーム
- (4) 企業チーム講師 : 株式会社 KESIKI 代表取締役 石川俊祐 氏
- (5) 学生チーム総指揮 : 東北芸術工科大学 学長 中山ダイスケ

■取材について

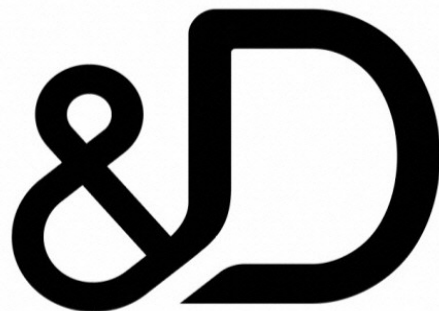
取材を御希望の場合は、2月7日(水)まで、
下記の間合せ先に御連絡くださいますようお願いいたします。

■本件に関する問い合わせ先

東北芸術工科大学 地域連携推進課 担当：高橋
TEL：023-627-2218（平日9:00～17:15）
Mail: takakatu@aga.tuad.ac.jp



昨年度の発表会の様子

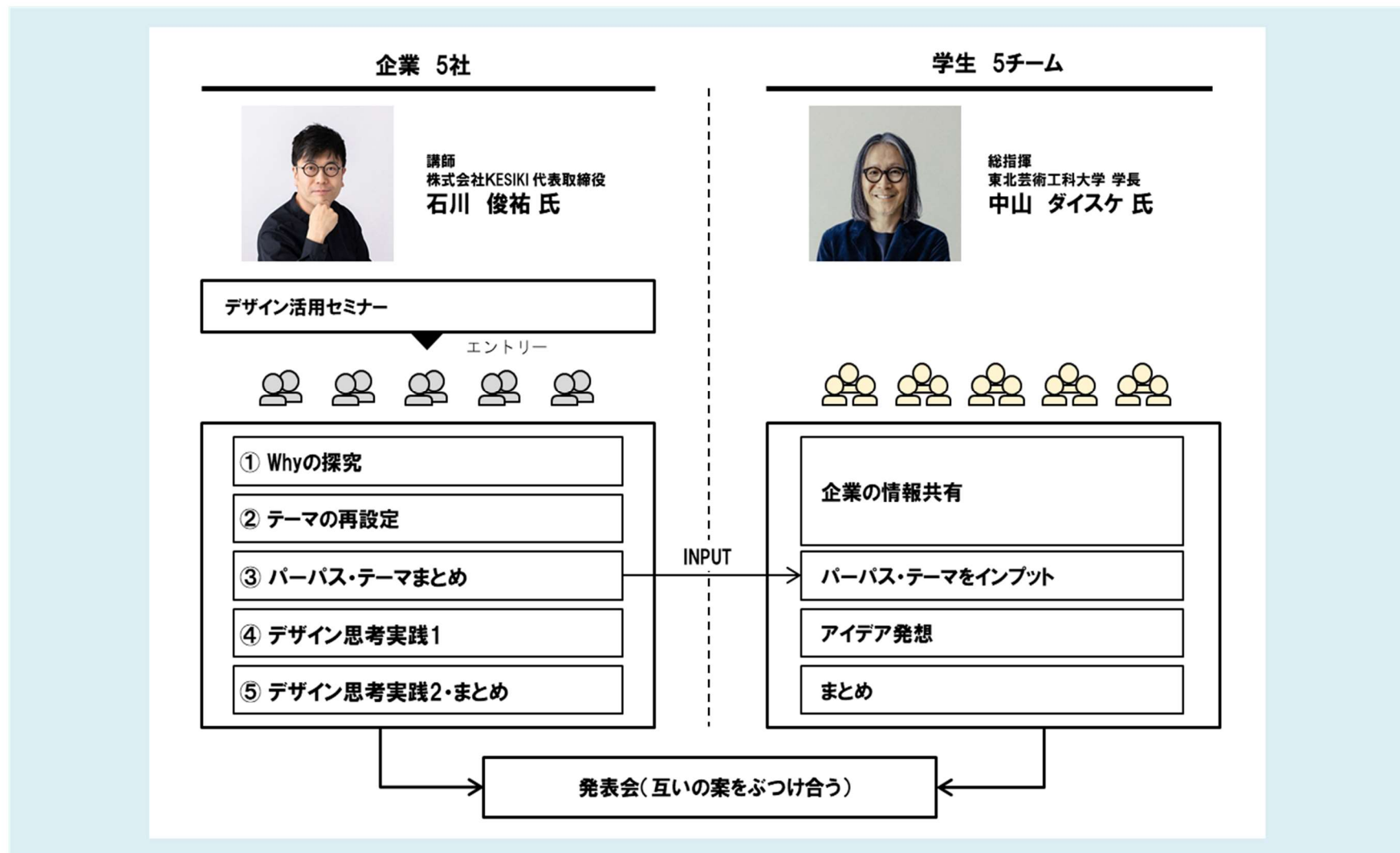


YAMAGATA & D PROJECT



勉強会：令和5年7月4日～12月21日
インプット交流会：令和5年10月24日
発表会：令和6年2月8日

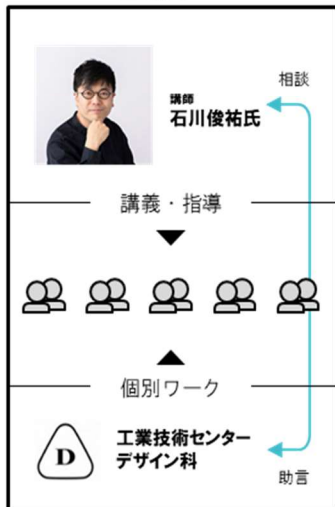
新たな事業展開を考えている県内企業を対象に、自社のパーパス(社会的存在意義)を探究し、デザイン思考を実践しながら、次の一手を検討する実践的勉強会。
東北芸術工科大学の学生とも交流し、学びを深めると共に、双方の魅力の発見に繋げる。



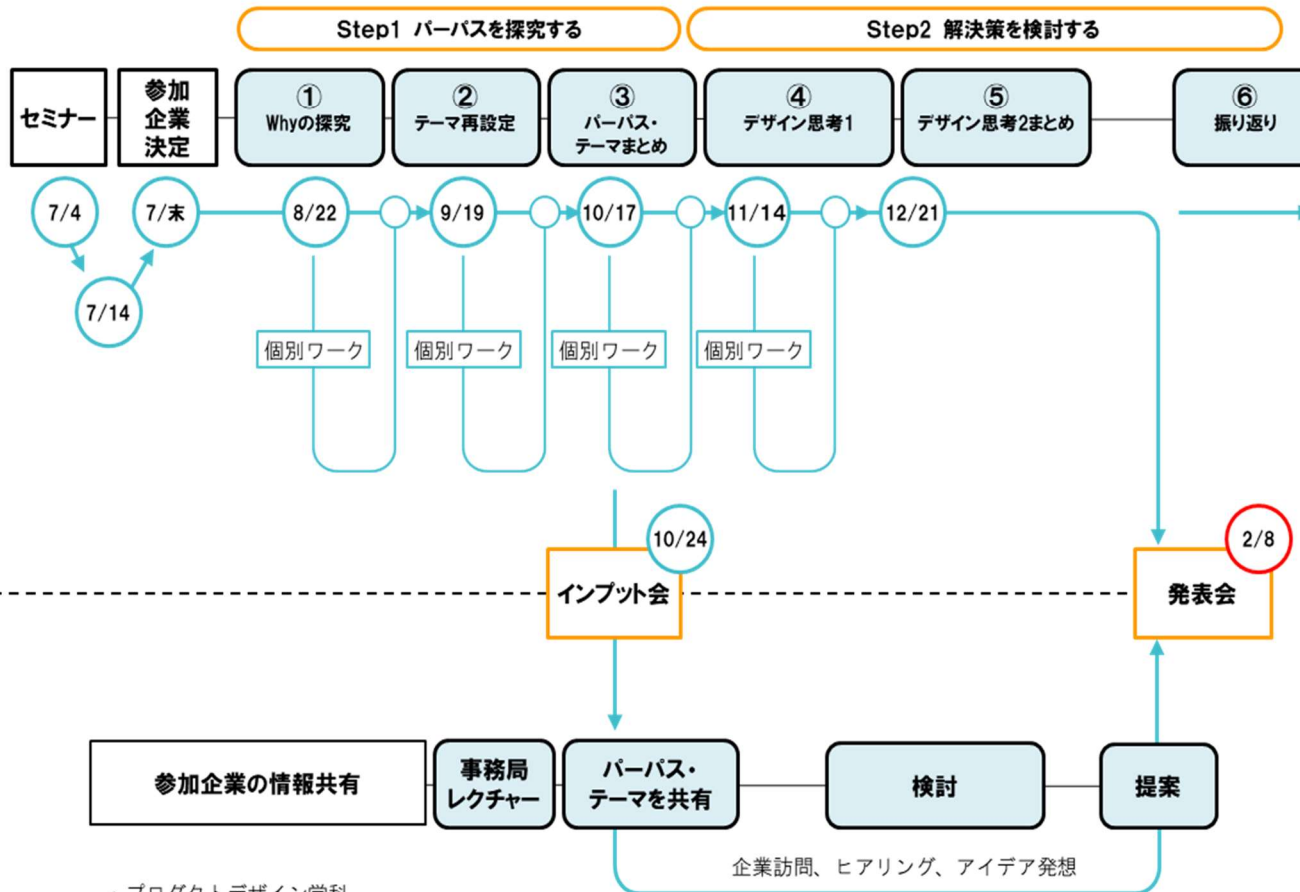
令和5年度

6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2

企業チーム



学生チーム



- ・ プロダクトデザイン学科
- ・ グラフィックデザイン学科
- ・ 企画構想学科
- ・ 工芸デザイン学科
- ・ 文芸学科